

前夜祭 金の御幣宅祭典式次第

(司会者:常会長)

「只今より令和6年度志賀神社大祭を迎え、

金の御幣宅の神事を執り行います」

1. 一同御礼(いちどう ごれい)
2. 修祓(しゅばつ)
3. 降神の儀(こうしんのぎ)
4. 献饌(けんせん)
5. 大祓詞奏上(おおばらいし そうじょう)
6. 祝詞奏上(のりと そうじょう)
7. 六根清浄祓(ろっこんせいじょうばらい)
8. 玉串奏奠(たまぐしほうてん)

※宮司以降順番に

- ②金の御幣(きんのごへい) 松本高士(まつもとたかし)様
- ③氏子総代(うじこそうだい) 成清耕三(なりきよこうぞう)様
- ④行事総頭領(ぎょうじそうとうりょう) 末国富雄(すえくにとみお)様

(副総頭領の皆さんも一緒に御礼)

- ⑤六神儀師匠(ろくじんぎししょう) 大倉弘成(おおくらひろしげ)様
- ⑥六神儀悪魔祓(ろくじんぎあくまばらい) ?

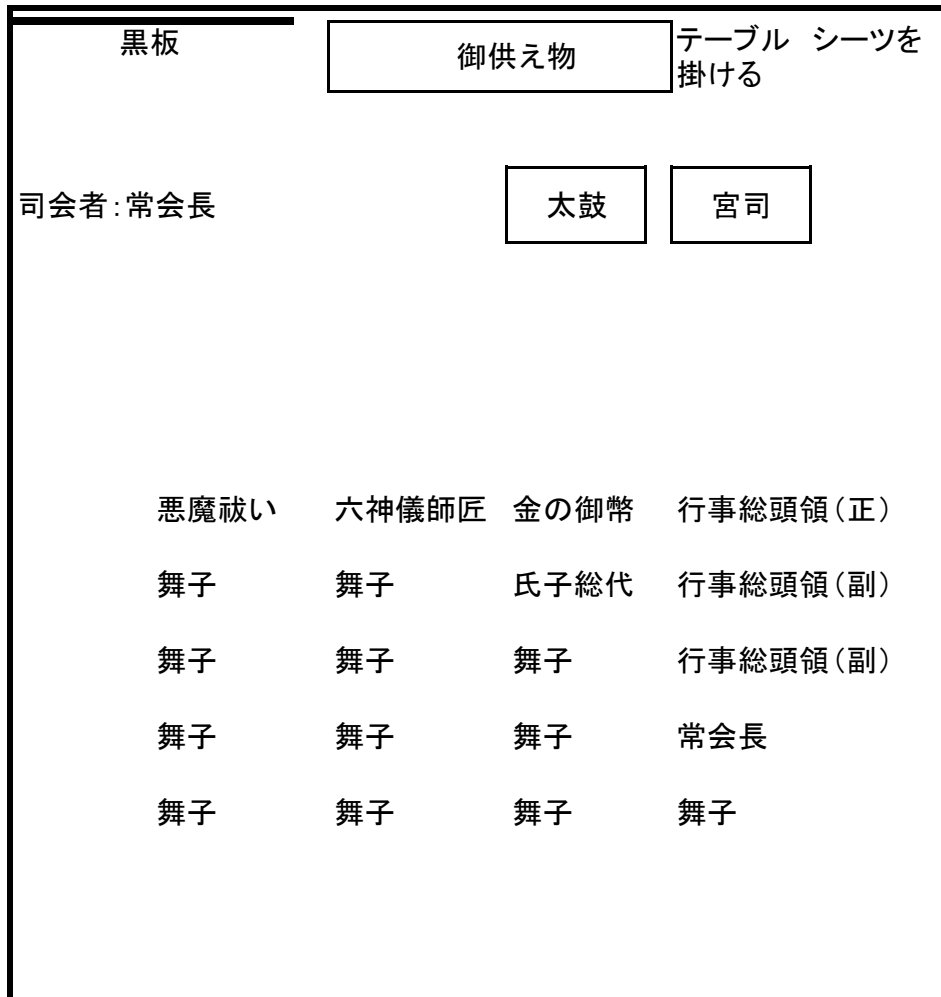
(六神儀舞子の皆さんも一緒に御礼)

9. 悪魔祓いの舞(あくまばらいのまい)
10. 撤饌(てっせん)
11. 昇神の儀(しょうしんのぎ)

以上をもちまして神事を執り修めます。

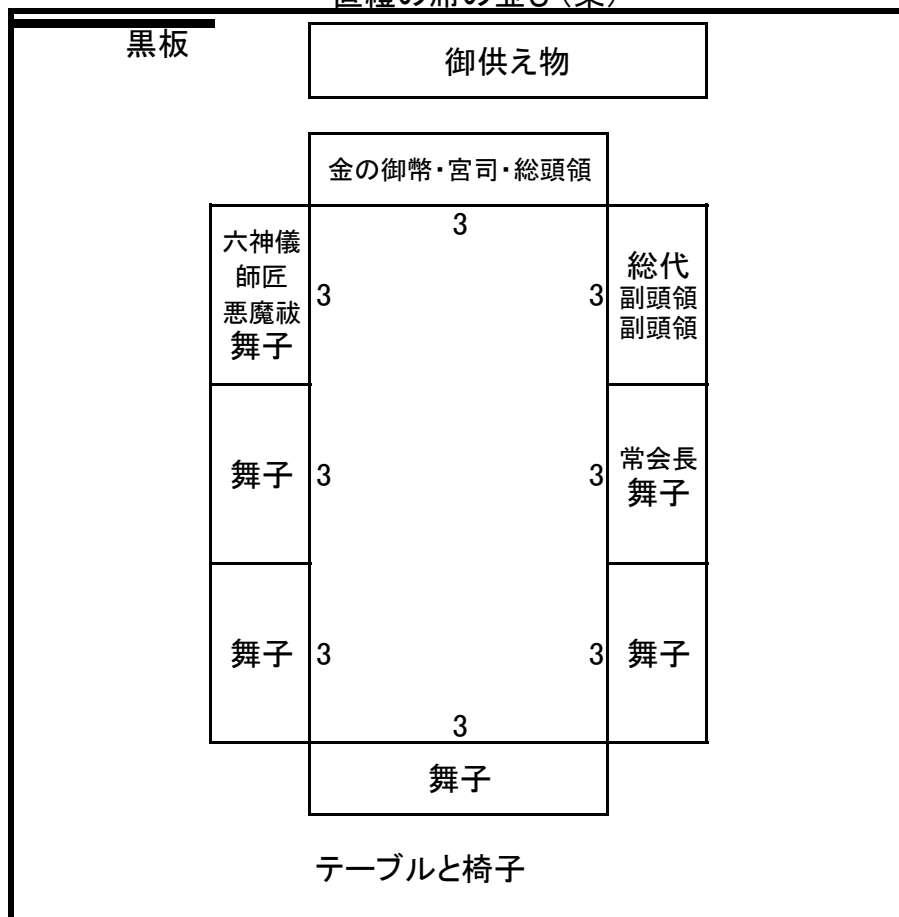
これより直禮(なおらい)の準備をさせていただきますので一旦席を

祭典の席の並び(案)



テーブルと椅子は取り除く

直禮の席の並び(案)



宮司
六神儀12名位
当屋6名
計19名